

2011年1月

一般社団法人 National Clinical Database (NCD)
— 外科系の専門医制度と連携した症例データベース —
と
呼吸器外科専門医申請における症例について

呼吸器外科専門医合同委員会

NCD への手術データ登録が 2011 年 1 月 1 日以降に行われた手術から登録開始となりました。今後、各専門医制度(下記参照:「現在、連携している学会・専門医制度」)の申請は NCD に登録された症例のみを用いる予定ですので、呼吸器外科専門医の更新、新規申請を予定されている方は、2011 年 1 月 1 日以降の手術から必ず登録をしていただきますようお願いいたします。登録が行われない場合には施設認定や専門医認定に支障をきたすことが考えられますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

以下、NCD の概略を記載いたします。詳細は NCD のホームページ (<http://www.ncd.or.jp/>) をご参照ください。

事業について

日本全国の手術・治療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、治療成績の改善を目指すプロジェクトです。

現在、連携している学会・専門医制度 (50 音順)

- ・ 外科専門医 (日本外科学会)
- ・ 呼吸器外科専門医 (日本胸部外科学会, 日本呼吸器外科学会)
- ・ 消化器外科専門医 (消化器外科領域については、以下の学会が「消化器外科データベース関連学会協議会」を組織して、NCD と連携しています: 日本消化器外科学会、日本肝胆膵外科学会、日本食道学会、日本胃癌学会、大腸癌研究会、日本肝癌研究会、日本膵臓学会、日本内視鏡外科学会、日本腹部救急医学会)
- ・ 小児外科専門医 (日本小児外科学会)
- ・ 心臓血管外科専門医 (日本胸部外科学会, 日本心臓血管外科学会, 日本血管外科学会)
- ・ 内分泌・甲状腺外科専門医 (日本内分泌外科学会, 日本甲状腺外科学会)
- ・ 乳腺専門医 (日本乳癌学会)

登録対象となるデータについて

各種の専門医制度に関係する、日本で行われた手術・治療です。診療科単位で登録を行い、その内容には診療科長が責任を負います。2011 年 1 月 1 日以降に行われた手術・治療から登録がはじまります。

登録される情報は以下のようにわけられます。

- 1) すべての手術・治療について登録する基本項目
NCD ホームページ内、「NCD 周知用資料」(<http://www.ncd.or.jp/article.html>) の資料 2-1 紙記録版の外科専門医共通基本項目を参照。
- 2) 手術・治療ごとに異なる詳細な項目 (医療評価調査)

*呼吸器外科については1)の外科共通基本項目のみでスタートします。

データ登録について

1) 登録方法

専用のウェブサイトでデータを登録し、インターネットを介して、中央のデータサーバーに収集・保管します。データを登録できるのは、NCD に登録し承認を受けた施設診療科長、施設診療科長が承認したメンバーのみです。

2) 登録者

NCD に登録した NCD アクセスメンバーの方が行います。NCD アクセスメンバーとは、各参加施設の診療科長、診療科長が承認した NCD 主任外科医、データマネージャーです。データマネージャーには医師以外の方もなることが可能です。

* データ登録にあたり、まず各施設の診療科長による診療科登録が必要です。

その後、診療科長の承認の元に、NCD 主任外科医やデータマネージャー (NCD へのデータ登録作業を行っていただける方) のご登録となります。ご登録後、ID とパスワードが UMIN から郵送された時点で登録作業が可能となります。

* 診療科長による診療科登録がまだの場合

登録はウェブサイト上で行います。登録用ウェブサイトの URL は 2010 年 10 月下旬からこれまで計 3 回 NCD より日本外科学会にメールアドレスを登録された方にメール送信されております。

日本外科学会にメールアドレスを登録されていない方は NCD の

お問合せフォーム <http://www.ncd.or.jp/contact.html> からその旨、ご連絡ください。

●登録についてご不明な点等については

NCD のお問い合わせフォーム <http://www.ncd.or.jp/contact.html> までご連絡ください。